第7回SDGsエコフォーラムin埼玉 申込用紙 [締切11/30(日)まで]

専用の申し込みフォームよりお申し込みいただくか、必要事項をご記入
またはチェック☑の上、メールまたはFAXにてお送りください。
個人情報は目的以外には使用しません。

申込みフォームはこちら▶
https://forms.gle/7mhpeFX2aPw8ehQ2A

E-mail：center@kannet-sai.org　FAX:048-749-1218

お 名 前	ふりがな	ご 所 属	個人の方は記入は不要です
連 絡 先	E-mail をお持ちでない方は連絡先をご記入ください	E-mail	オンライン希望の方は必須(会場希望の方にもリマインド等の連絡をいたします)
参加方法	☐ 会場　☐ オンライン　（※一部オンラインではご参加になれない分科会がございます）		

※ E-mail アドレスはお間違いのないよう丁寧にご記入ください。読み取れない場合、ご案内ができなくなります。

参加又は希望する箇所に☑をお願いします。定員に達し、ご参加いただけない場合はご連絡いたします。

全体会（10:00 ～ 11:50） ※会場定員 300 名	
☐	・基調講演「共に拓く未来～脱炭素社会に向けて今私たちができること～」(仮) 堅達 京子 氏(NHKエンタープライズ　エグゼクティブ・プロデューサー) ・埼玉県温暖化対策啓発動画コンテスト表彰式 ・埼玉県地球温暖化防止活動推進員感謝状贈呈式 ・埼玉県エコアップ認証事業所表彰式
分科会（13:15 ～ 16:30） いずれかに☑をお願いします。※会場定員各 50 名、オンライン定員各 100 名	
☐	賃貸住宅の省エネを“誰が”“どう”するか考えてみる
☐	水辺の生き物と生物多様性保全
☐	資源循環・サーキュラーエコノミーを考える
☐	新次元の気候変動に挑む都市の知恵
☐	若者が創造する脱炭素な未来
報告書について（希望される方には、令和８年３月下旬に送付します）	
☐ 希望する	※送料（300 円）は受付時にお支払いください。 オンライン参加者には、原則着払い（送料 300 円程度）で送付します　☐ 希望しない
送付先住所　〒	
宛名　お申込み者と異なる場合はご記入ください　様宛	

デコ活「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」(デコ活)とは

「新国民運動」の愛称であり、二酸化炭素(CO_2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む"デコ"と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。2050 年カーボンニュートラル及び 2030 年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル転換を強力に促し、豊かなより良い暮らしを目指す国民運動です。

問合わせ・連絡先

第７回SDGsエコフォーラム in 埼玉実行委員会事務局
(埼玉県地球温暖化防止活動推進センター／特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉)
〒330-0074　埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5埼玉県浦和合同庁舎3階
TEL：048-749-1217(平日9:00~16:50)　FAX：048-749-1218　URL：https://www.kannet-sai.org/

デコ活

第7回 SDGsエコフォーラムin埼玉

つながろう　広がろう　世代を超えて

エコの環

日時 2025年12月14日(日) 10:00 ～ 16:30

会場 大宮ソニックシティ 4階 市民ホール
&オンライン(一部のみ)

参加 無料 ※報告書が必要な方は送料をご負担ください

SDGsエコフォーラムin埼玉は、
「環境まちづくりフォーラム・埼玉」「低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」の実績を継承し、
持続可能な社会の構築を見据えた新たな取組としてスタートし、今年度で７回目を迎えます。
県内において環境を中心とする活動を実践している団体、企業、行政、教育機関、
地球温暖化防止活動推進員等が一堂に会し、情報交換、相互交流、情報発信等を通じて
SDGsの達成に寄与することを目的とします。

主催　第7回SDGsエコフォーラムin埼玉実行委員会
共催　埼玉県地球温暖化防止活動推進センター、埼玉グリーン購入ネットワーク
後援　埼玉県

※環境省「令和７年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」及び公益財団法人サイサン環境保全基金を活用して開催します

プログラム予定

会場：大宮ソニックシティ4F市民ホール

10:00～10:10　**挨拶**

10:10～11:10　**基調講演**

「共に拓く未来～脱炭素社会に向けて今私たちができること～」(仮)

堅達　京子氏(NHKエンタープライズ　エグゼクティブ・プロデューサー)

講師プロフィール

福井県生まれ。早稲田大学・ソルボンヌ大学留学を経て、1988年NHK入局。報道番組のディレクター・プロデューサー。気候変動をテーマに多くのドキュメンタリーを制作。2021年NHKエンタープライズに転籍。Nスペ「2030 未来への分岐点」、「脱炭素へのロードマップ」「1.5℃の約束」などを放送。日本環境ジャーナリストの会副会長。環境省、文科省、東京都などの審議会委員。東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員。著書に「脱プラスチックへの挑戦」「脱炭素革命への挑戦」

11:10～11:30　**埼玉県温暖化対策啓発動画コンテスト表彰式**

11:30～11:50　**埼玉県地球温暖化防止活動推進員感謝状贈呈式**
埼玉県エコアップ認証事業所表彰式

11:50～13:15　**休憩**

13:15～16:30　**分科会** ※5つの分科会を同時開催します

- 賃貸住宅の省エネを“誰が”“どう”するか考えてみる
- 水辺の生き物と生物多様性保全
- 資源循環・サーキュラーエコノミーを考える
- 新次元の気候変動に挑む都市の知恵
- 若者が創造する脱炭素な未来

会場：
4階または
6階602会議室

各会場は、
事前にホームページに
掲載しますので、
ご確認のうえ
ご来場ください。

16:30　**プログラム終了**

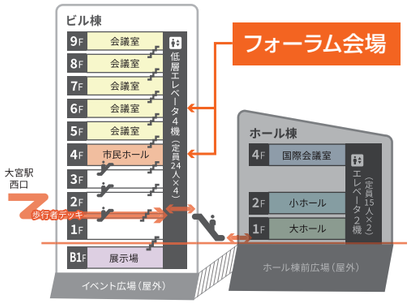
会場アクセス

ソニックシティビル

〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

●電車でお越しの方

JR「大宮駅」西口より徒歩5分



※4階市民ホールへは、エスカレーターをご利用ください。
※6階会議室へは、低層エレベーターをご利用ください。
※公共交通機関をご利用ください。

分科会紹介

共通テーマは13
気候変動に具体的な対策を

各プログラム詳細は、
ホームページに順次公開します
https://www.kannet-sai.org/about/activities/2025/1214.html

形式：講義＋パネルディスカッション　ONLINE　会場

賃貸住宅の省エネを“誰が”“どう”するか考えてみる

～環境と多様な人の営みから、それぞれの住まいに合った暮らしを探ります～

所有者と利用者が分離している特性から、省エネや再エネ導入が進みにくいのが賃貸住宅。その課題を整理し実現可能性について、多様な立ち位置から考えます。高性能賃貸住宅のオーナー様にも参加頂き、現在の賃貸住宅事情を共有いただきます。賃貸住宅を通して住宅と環境のつながりを知る機会の場とします。

形式：講義+その他　ONLINE　会場

水辺の生き物と生物多様性保全

～ネイチャーポジティブ(自然再興)は身近な地域から～

埼玉は内陸県で海はありませんが、河川面積が県土全体に占める割合は全国2位と、豊かな水辺の環境に恵まれています。今回は水辺の環境に関わる生き物(昆虫等)にテーマを絞り地域からの取組を紹介します。生物多様性を守る為に、私たちに出来る事は何か、様々な活動事例から皆で一緒に学び、関心を持ち、考え、行動しましょう。

形式：講義＋パネルディスカッション　ONLINE　会場

資源循環・サーキュラーエコノミーを考える

～ごみ(護美)は資源だ！～

毎日の生活で出るごみ、ただ燃やすだけではもったいない。本分科会では、プラスチック・金属・生ごみのリサイクルの現状を紹介した後、資源の大量消費からサスティナブルな社会への実現を目指し、ごみを減らし、資源を大切に使う資源循環・サーキュラーエコノミーについて、一緒に考えます!

形式：講義＋パネルディスカッション　ONLINE　会場

新次元の気候変動に挑む都市の知恵

～埼玉の気象特性から考える適応策・グリーンインフラ～

今年は猛暑や豪雨を何度も経験しました。これは将来の私たちへの警告かもしれません。気候変動にどう向き合うかが、いま私たちに問われています。埼玉県での最新の科学的知見に基づく適応策を知り、樹木や水など自然が有する力を生かす取組を学びます。自然と共生し、未来にも暮らし続けられる都市の姿を、一緒に考えてみませんか。

形式：ワークショップ　会場

若者が創造する脱炭素な未来

～動画コンテストから皆で考える脱炭素アクション～

埼玉県で開催された「温暖化対策啓発コンテスト～広げよう!地球温暖化対策の環　みんなのショートムービーコンテスト～」に応募した若者の作品を上映しながら、応募の動機や作成を通して感じたことなどを発表してもらいます。その後、会場参加者と一緒に脱炭素を目指した地域デザインや達成するためのアクション等について意見交換します。脱炭素に一歩踏み出したい人、ぜひ集まりましょう。

※発熱等、風邪症状がある場合は会場でのご参加をお控えください。また、必要に応じてマスクの着用等、感染防止にご協力ください。